

2018

第4回

11月17日(土)

会場／浜松市医師会館

市民公開健康講座

はままつ

健康フォーラム

はままつ健康フォーラムは「心と体の健康プログラム」をテーマに、経験と知識が豊富な講師が最新の医療について解説するものです。正しい情報を入手して、みなさんと共有し、生活の質の向上を目指して病気の予防や予測へとつながりましょう。今回の健康フォーラムは、早期発見が大切な「乳がん」と「てんかん」について、分かりやすく説明していただきました。

「乳がんの今を知る」～診断から治療まで～

講演 1

乳がんの現状を知ろう

乳がんの罹患数を見ると2018年の推計値は約9万人。40代の罹患率が高く、次に60代、50代、70代と続きます。増え続けている乳がんによる死亡率を低下させるために、まず1次予防として乳がんになるリスクを避けることが大切。次に2次予防として検診などで早期発見をして早期治療することが重要です。日本の乳がん検診の受診率は30%程度でアメリカやイギリスなどに比べて低くなっています。乳癌の治療で「標準療法」と呼ばれる治療があります。これは専門家が世界中の研究の成果を集めて有効性と安全性を確証した現時点での最善の治療です。「最先端の治療」と呼ばれるものの中には、基礎的な実験段階の治療もありますので注意が必要です。

リスクを増加、減少させるもの

乳がん罹患のリスクを増加させるものとして閉経後の肥満は要注意。BMI(体重÷身長÷身長)が30以上の人は、適切なカロリー摂取と適度な運動で肥満を避けるように心がけましょう。またア



講師 小倉 廣之氏
浜松医科大学 外科学第一乳癌外科
病院講師

検診・診断・治療について

乳がん検診で行われるマンモグラフィ検診とは、乳房の上下から斜めからを挟んで行うレントゲン撮影のことです。死亡率を低下させる科学的な証拠があり、また早期の乳がん発見率も向上させています。マンモグラフィ検診を受けることで、しこりとして触れないごく初期の乳がんを発見することが可能になり、ほぼ100%治すことができます。ただしすべてのがんが見える訳ではないということも知っておきましょう。マンモグラフィが痛いのは意味があります。乳房を適切に圧迫することによって被ばく量が下がり、さらに診断能力が上がります。また超音波検査(エコー)はしこりの中身まで見ることができると、診

講演 2

てんかん患者の実情

てんかんの患者数は100人あたり約1人。比較的患者数多くて決して珍しい病気でないにも関わらず、情報が多くなく、症状や治療についても詳細な認識が少ないのが現状です。年代別のてんかん発症率を見ると、初めててんかと診断された患者さんの年齢は幼稚園くらいまでが多く、その後発症率も下がりますが60代以降になると再び高くなります。てんかんは子どもの病気と思われがちですが、大人や高齢者のてんかん患者が増えているのが現状です。社会の高齢化によって高齢者のてんかん患者が増えているにも関わらず、高齢者てんかんの専門医が不足しているのも実情です。

様々な症状と薬について

てんかん発作の症状として、泡をふいていくとと痙攣する状態を想起される方がいますが、症状は様々です。例えば突然話さなくなつて、ぼーっとしている、呼んでも返事しない、この様な状態が短時間の場合もあるし、1分から2、3分続くこともある、



講師 榎 日出夫氏
総合病院 聖隷浜松病院
てんかんセンター長

発作の観察が大切

てんかんの症状は発作が出現したときだけで、普段は症状がありません。ですから発作について、しっかりとチェックする必要があります。発作の持続時間はどのくらいだったのか。発作頻度は頻繁なのか。また発作の前後の様子はどうか。前兆などはあるのか、回復したときの様子はどうか、などを患者さんの家族や周囲の人はしっかりと観察しましょう。

てんかんは発作が出たときの様子を聞いて薬を選ばしかりません。患者さん本人は意識を失うので、周囲で見ている家族などが目撃者。目の前の発作をしっかりと観察して医師に話してもらい必要がありま。発作が起きたら、周囲の安全を確保してから時間経過に沿って観察してください。正しく診断して正しい薬を選ばないと、効果がなくて見せかけの難治になる可能性もあります。

ところで、脳の中の部分で起こる発作を「部分発作」といいます。「部分で終わればいいの」ですが時間の経過につれて広がっていくことがあり、これは「二次性全般化発作」といって全身が痙攣します。よく似た症状の「全般発作」というのがあり、これは最初から脳の全体の発作です。発作の形が違うと治療方法も違うので、この場合は入院してビデオ画像と脳波を同時にとる長時間ビデオ脳波を行い、正しい診断で正しい薬を選びます。

[主催] はままつ健康フォーラム実行委員会 [構成団体] 浜松市医師会、浜松市、浜松市内病院長会、中日新聞東海本社、静岡エフエム放送 [後援] 静岡県、静岡県病院協会、静岡県看護協会、浜松商工会議所 [企画・制作] 中日新聞東海本社広告部

SUZUKI

杏林堂
SUPER DRUG STORE

株式会社杏林堂薬局

浜松信用金庫

三井ホーム

社会福祉法人 聖隷福祉事業団
介護付有料老人ホーム
浜名湖エデンの園

YAMAHA

電気 中部分ガス株式会社

KYOWA
協和医科器械株式会社

家は、性能。
一条工務店

静岡県予防医学協会

特別協賛

協賛